

私が入社したのは、昭和35年でした。

世の中はオリンピック景気の真っ只中にあり、高速道路・新幹線と昼夜二交代で仕事を進める事もしばしばで、社内の食堂に二段ベッドを置いて寝泊りする事もありました。

世間は60年安保で騒然とし、連日『提灯デモ』があり、町中が賑やかな時代でした。

又、この頃は『歌声運動』が盛んで、会社でも昼休みには若者たちが集まって唄っていました。

本社の屋上で、ロシア民謡のカチューシャ、ともしび、などを大きな声で歌いました。

労働組合の青年部がハイキングなどの企画で、多摩川や三浦海岸などへ出かけました。ポータブルのレコードプレーヤーでフォークダンスなども楽しみました。

この頃はテープレコーダーもまだ有りませんでした。



ここにご紹介する写真は、昭和42年か昭和43年の頃かと思います。

懐かしい顔が見えます。事務系の人たちは、女性は参加していましたが、男性の参加は皆無でした。身分制とかで、工場の人たちとは交わらない、こんな時代でした。



平成28年3月18日  
柳 政直